

振りかへる

河村郁子

初詣と南天の葉の上^へに鯛をのせ仕来りどほり吉事^{よごしたの}待みぬ

睦月なかば義兄^{あに}のコロナ感染が姪と吾とに 監禁七日

月末に義兄の転倒起こさんと腰椎圧迫骨折負ひぬ

三月のわが誕生日には退院をと一途のぞみてりハビりに励む

八十歳代最後の一年貴重なり 先ずは十年日記のしめくくり

退院後は医療とりハビりに専念す 体育会系ひとり合宿

自らの身は自らが守るべき来しかた今までなかりし日常

猛暑にも気温変動にも負けぬ体調維持に成否こもごも

バイタルチェックに血圧計と体温計タニタの体重計たのもし

師走尽に十年日記を締めるあとAI時代への三年日記